

2024年12月期 第1四半期 決算説明資料

GreenBee株式会社

(東証グロース：3913)

2024年5月15日

本資料の複写、転用はしないで下さい

2024年4月より、会社名を「株式会社sMedio」から「GreenBee株式会社」に変更しました。



テクノロジーで、持続可能な未来を築く会社

DIGITAL TRANSFORMATION
(DX)

+

GREEN TRANSFORMATION
(GX)

テクノロジーで、よりエコで、より便利な社会を創造する

新領域事業

GXサービス事業

お客様の脱炭素化に向けた取り組みに貢献するサービスをワンストップで提供する事業

- 運用効率を最適化する設計
- EMSクラウドサービス
(エネルギーマネジメントシステム)
- 蓄電池システムのカスタムパッケージ
 - スマートデータロガー
 - 蓄電池
 - 太陽光発電モジュール
 - EV充電器

新シフト事業

DXサービス事業

AIとシステムで情報活用可能なサービスをワンストップで提供する事業

- クラウドデータバックアップサービス
 - sMedio Cloud Backup
- 建設DXサービス
 - 切羽AI評価サービス
 - コンクリートAI評価サービス
 - 掘削サイクルAI解析サービス
 - 濁水処理AI解析サービス
- モバイルアプリ脆弱性診断サービス
 - RiskFinder

共通基盤事業

テクノロジー ライセンス事業

競争力の高い自社テクノロジーIPをライセンスする事業

- 4K/8Kプレミアムコンテンツ再生
 - Valution
 - TrueBD
- 組込みブラウザ
 - tourbillon
- デバイス間高速データ転送・バックアップ
 - sMedio Data Transfer
- AIメイクアップアプリ
 - sMedio Beauty Camera

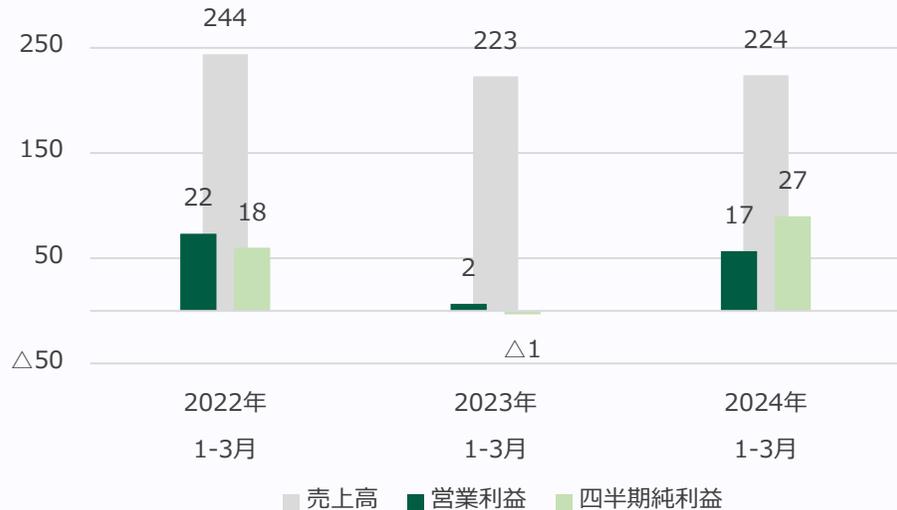
決算概要

2024年12月期 第1四半期

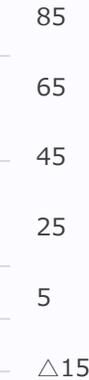
- 売上高は、224百万円（前年同期は223百万円）
- 営業利益は、17百万円（前年同期は2百万円の黒字）
- 四半期純利益は、27百万円（前年同期は1百万円の赤字）

業績推移

売上高
(百万円)



利益
(百万円)



予算進捗率

(単位:百万円)	2024年1Q実績	通期予算	進捗率
売上高	224	898	25.0%
営業利益	17	46	37.8%
経常利益	23	46	50.5%
四半期純利益	27	34	79.6%

単位：百万円

	2022年 1-3月	2023年 1-3月	2024年 1-3月	前年同期比	
売上高	244	223	224	1	0.5%
売上原価	120	106	97	▲9	▲8.5%
売上総利益	123	116	126	10	8.8%
販管費	101	114	109	▲4	▲4.4%
営業利益	22	2	17	15	646.1%
営業外収益	5	1	5	4	255.7%
営業外費用	—	—	—	—	n/a
経常利益	27	4	23	19	484.4%
特別利益	—	—	—	—	n/a
特別損失	—	0	—	▲0	▲100.0%
税金等調整前四半期純利益	27	3	23	19	510.3%
法人税等	9	5	▲3	▲8	n/a
親会社株主に帰属する四半期純利益	18	▲1	27	28	n/a
売上原価率	49.5%	47.8%	43.5%	▲4.3p	n/a
営業利益率	9.1%	1.1%	7.8%	6.8p	n/a

● 売上高

テクノロジーライセンス事業で18百万円減少した一方で、当年度より開始したGXサービス事業で19百万円計上したことで、224百万円となりました。

● 営業利益

コストの最適化、セールスマックスの変化等によって売上原価と販管費が減少したことで営業利益は17百万円となりました。

● 親会社株主に帰属する四半期純利益

営業利益が増加したことに加え、為替差益や法人税等調整額を計上したこと等により、27百万円となりました。

連結決算概要（BS）



単位：百万円

資産	2022年 12月	2023年 12月	2024年 3月	前期末比
現金及び預金	889	781	845	64
売掛金	181	215	191	▲24
仕掛品	12	1	0	▲1
原材料及び貯蔵品	235	116	103	▲12
その他	26	29	23	▲5
流動資産合計	1,346	1,144	1,164	19
有形固定資産	14	13	12	▲0
ソフトウェア	3	1	1	▲0
その他	1	1	1	▲0
無形固定資産合計	4	3	2	▲0
投資その他資産	28	28	34	6
固定資産合計	48	44	50	5
資産合計	1,394	1,189	1,215	25

負債・純資産	2022年 12月	2023年 12月	2024年 3月	前期末比
買掛金	20	23	19	▲3
未払法人税等	14	12	1	▲10
賞与引当金	2	2	8	5
その他	122	76	74	▲2
流動負債合計	159	114	104	▲10
固定負債合計	13	10	11	0
負債合計	173	125	115	▲10
資本金・資本剰余金	1,347	1,341	1,341	－
利益剰余金	23	▲139	▲112	27
自己株式	▲176	▲166	▲166	－
その他	25	29	38	8
純資産合計	1,221	1,064	1,099	35
負債・純資産合計	1,394	1,189	1,215	25

• 資産

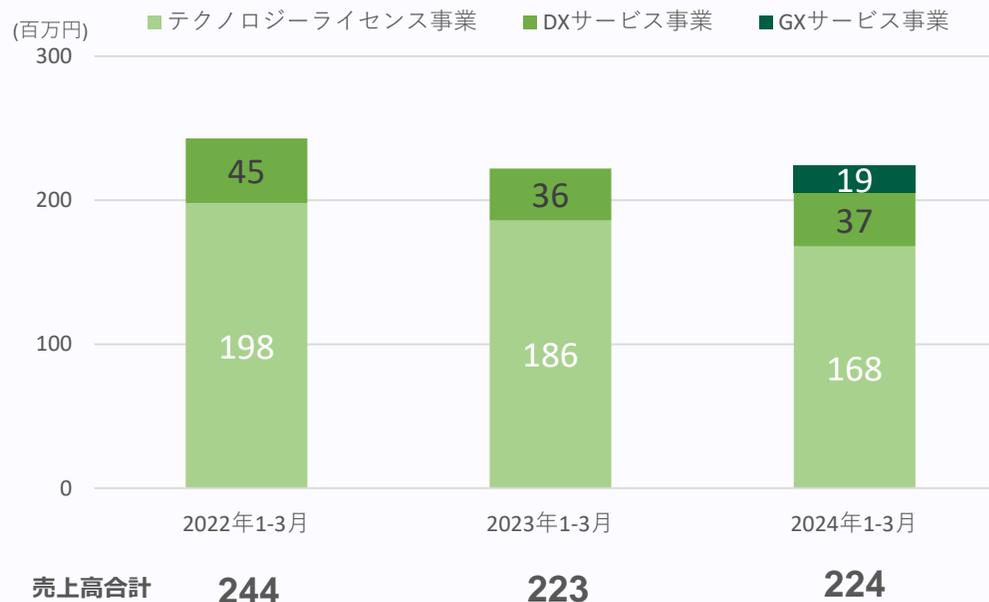
四半期純利益を計上したこと等に伴い、資産が25百万円増加しました。

• 負債

法人税等の支払い等により負債が10百万円減少しました。

• 純資産

自己資本の水準について、当四半期末において自己資本比率は90.5%であり、引き続き、財務の健全性は維持しております。



● テクノロジーライセンス（共通基盤事業）

パソコン・デジタル家電向けライセンスビジネスにおいて、当社ソフトウェア製品を搭載した顧客製品のコモディティ化に起因し、顧客製品出荷数が減少傾向にあり当社ライセンス収入に影響が出ています。

今後は本事業領域に関わる開発その他コストの適正化を図ること、より利益率の高いライセンス製品に注力することで収益率を向上させていきます。

● DXサービス（新シフト事業）

建設DXサービスにおいて、昨年と一昨年に計上されていた特定案件の開発売上がなかった一方で、sMedio Cloud Backupの契約者数増加によるサブスク収入増により、売上は昨年と同等で推移しました。

● GXサービス（新領域）

本事業領域から新たな収益を上げていくことと、新シフト事業領域と位置付けているDXサービスの組み合わせで、テクノロジーライセンスビジネスからの移行を図ります。

DXサービスとGXサービスからの売上を伸ばしていくことで、テクノロジーライセンスビジネスからの移行を図ります。

事業概要

2024年12月期 第1四半期

テクノロジーライセンス事業

- パソコンメーカー向けに、パソコン、スマートフォン、タブレットを連携する新製品の開発、営業受注に取り組み、2024年第4四半期~2025年第1四半期の納入を目指す。

DXサービス事業

- クラウドデータバックアップサービス「sMedio Cloud Backup」のサブスクリプション契約者数が40,000名に到達。（2024年3月末時点）
- 「切羽AI評価サービス」がアイサワ工業（株）に採用され、累計採用企業社数 13社、累積採用トンネル数は51本に到達。（2024年3月末時点）
- 清水建設（株）と「4K鏡クラックAI検出システム（清水建設名：みまもりマスタ）」を共同開発し、自社サービスとしても提供を開始。

GXサービス事業

- 2024年2月14日に新たな事業領域として蓄電システムと関連する再エネ製品を販売していくことを発表。
- Creative5, Inc.社のスマートデータロガー、Zhejiang Huaфон ESS Technology Co., Ltd.社の産業用蓄電池、台湾プラスチックジャパンニューエナジー社の家庭用蓄電池、ライセンエネルギー社の太陽光発電モジュールと当社EMSクラウドサービスを組み合わせて販売を開始。

- 本資料は、提出日現在に利用可能な情報に基づいて、当社（連結子会社を含む）の事業および業界動向に加えて、当社による現在の予定、推定、見込み、または予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望には、様々なリスクや不確実性が内在しています。既知、もしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと保証することはできず、実際の結果が将来の展望と著しく異なることもありえます。
- 本資料中の数値は、単位未満の端数処理による影響で表中の合計と一致していない場合があります。